

TV JUMPER DV-S TV-NAVI JUMPER DV-S

NSBT-243

コードNo.: 10586

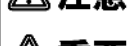
取扱説明書No.: 10586-002

取扱説明書

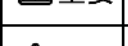
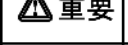
この度は、BLITZ 『TV JUMPER DV-S』ならびに『TV-NAVI JUMPER DV-S』をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
ご使用になる前に必ず本取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用してください。

使用方法や諸注意に関しては本体説明書を良くお読みになった上で、正しい使用方法でご使用願います。

製品の保証については同梱の保証書をご参照ください。

	この表示を無視して誤ったご使用をすると、身体や財産に重大な被害が発生する可能性が想定される内容である事を示しています。
	この表示を無視して誤ったご使用をすると、法律に違反する可能性が想定される内容である事を示しています。
	この表示を無視して誤った取り付けをすると、人が損害を負う、もしくは車及び製品の破損・故障といった物的損害の発生が想定される内容である事を示しています。
	本製品を使用する上で知っておいていただきたい事を示しています。

動作上の注意事項(必ずお読み下さい)

	目的地設定後、ルートガイダンスをご利用の場合は、必ずノーマルモードにしてからご利用ください。
	お取り付けする機種によっては、車両のメンテナンス機能が正常に働かなくなる(表示に誤差が生じる)場合がありますが故障ではありません。
	切り替えスイッチをオンにしたときから、ナビゲーションの自車位置が狂うことがあります、切り替えスイッチをオフにし、しばらくすると正常動作に戻ります。

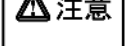
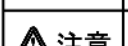
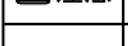
製品についてのご相談及びお問い合わせについて

製品に関するお問い合わせ、連絡は電話にて下記宛にお願い致します。

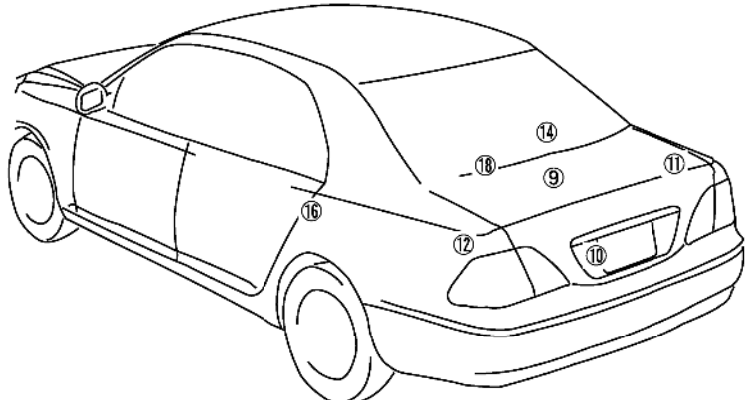
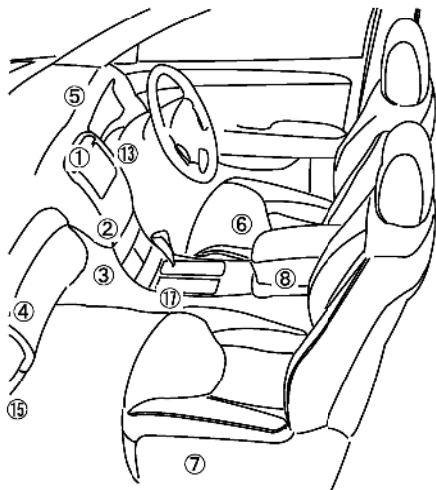
□連絡先 株式会社ブリッツ サポートセンター
 □TEL 0422-60-0033

<http://www.blitz.co.jp/>

スイッチ切り替えについて(必ずお読み下さい)

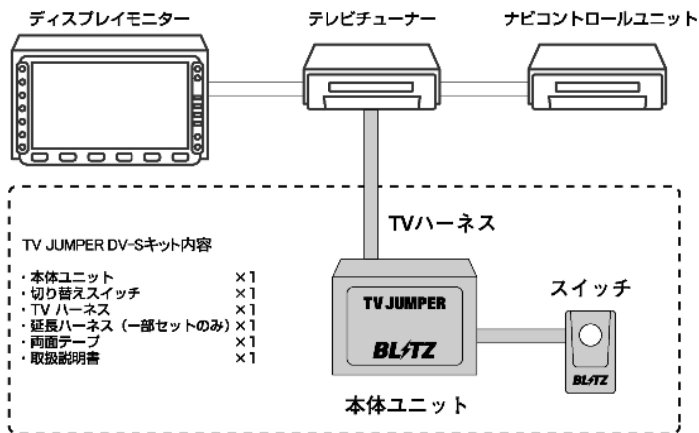
	セレクトスイッチが消灯している(OFF状態)ではノーマルと同じ状態ですのでテレビも見えませんし、ナビの目的地設定もできません。また、エンジンを切ったあとに再度エンジンを始動した場合は必ずノーマルモード(セレクトスイッチ消灯)になります。
	セレクトスイッチを本体へ接続しなければ、走行中にテレビを映したりナビの目的地設定をする事はできません。
	テレビを見ながら走行中に地図画面へ切り替えると、車両の現在位置と地図上の自車位置にずれが生じている場合があります。その場合はセレクトスイッチをOFF状態にして暫く走行して下さい。GPSを感知して自動的に補正され正規の自車位置へ復帰します。停車中はほとんど補正が効きませんので必ず走行して下さい。
	目的地設定モードでは車速信号がカットされるので画面上では自車位置が固定し、走行中の正規の現在地に対してズレが生じます。ノーマルモードへ切り替えて走行すれば、正規の現在地へ自動修正します。
	目的地設定モードで設定が完了後は速やかにテレビモードかノーマルモードへ切り替えて下さい。但し、手動で切り替えが行われない場合でも約7分後には自動でノーマルモードへ復帰します。

ナビゲーションコンピュータ&AVコンピュータ配置図(ハーネス取り付け位置)

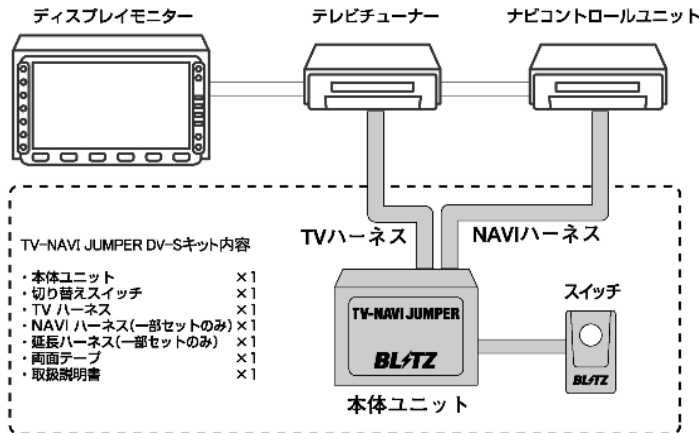


- ①TVモニター(本体)裏側
- ②オーディオユニット裏側
- ③オーディオユニット下側奥
- ④グローブボックス奥
- ⑤メーターパネル奥
- ⑥運転席シート下側
- ⑦助手席シート下側
- ⑧センターコンソール下側
- ⑨トランクルーム中央上側
- ⑩トランクルーム中央下側
- ⑪トランクルーム右側
- ⑫トランクルーム左側
- ⑬運転席前側
- ⑭運転席後側
- ⑮グローブボックス下側
- ⑯後部座席左側
- ⑰ATリンケージ下側
- ⑱リアアームレスト内

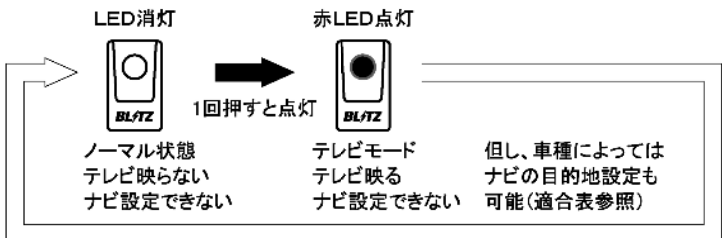
TV JUMPER DV-S システム構成図



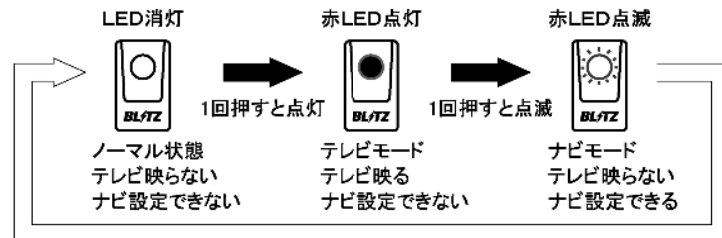
TV-NAVI JUMPER DV-S システム構成図



TV JUMPER DV-S スイッチ操作手順



TV-NAVI JUMPER DV-S スイッチ操作手順



プリウス(NHW20 05/11-09/05)

テレビハーネス(26ピン)取り付け

①バッテリーのマイナス端子をはずします。

※SRSサイドエアバック装着車の場合、バッテリーを外した後、2分以上時間を置いて

から作業を進めて下さい。すぐに作業を行うとエアバックが誤作動する可能性があります。

②かん合(6ヶ所)、コネクター類を外し、インストルメントパネルレジスタASSY No.1を外します。(図A)

③ネジ(2本)を外し、ボンネットオープンレバーを外し、かん合(9ヶ所)、コネクター類を外し、インストルメントパネルフィニッシュパネルロアを外します。(図B)

④かん合(7ヶ所)を外し、インストルメントパネルフィニッシュパネルアッパーを外します。(図C)

⑤かん合(6ヶ所)、コネクター類を外し、インストルメントパネルレジスタASSY No.3を外します。(図D)

⑥かん合(6ヶ所)を外し、インストルメントパネルレジスタASSY No.4を外します。(図E)

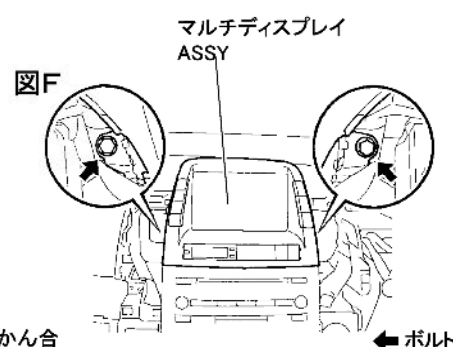
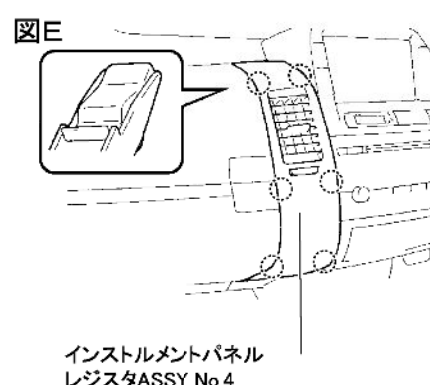
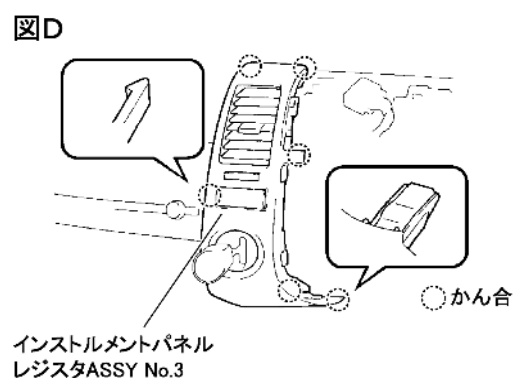
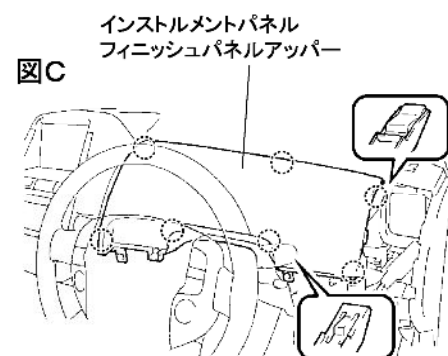
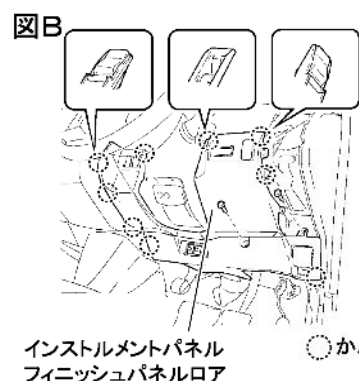
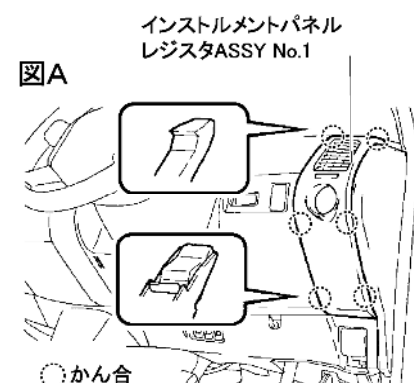
⑦ボルト(2本)を外し、マルチディスプレイASSYを手前に引き出します。(図F)

⑧マルチディスプレイASSYから本製品と同型のコネクターを抜き、本製品のコネクターと差し替えます。

⑨⑧で抜いた車両側のコネクターを、本製品のもう一方のコネクターに差し込みます。

⑩適当な場所に本製品本体を収納してください。

⑪配線が潰れていたり金属部分に接触していないかを確認してください。



ナビハーネス(24ピン)取り付け(助手席シート下側)

①助手席シートを最後までスライドさせ、シート下のNAVIユニットを矢印方向から確認します。(図A)

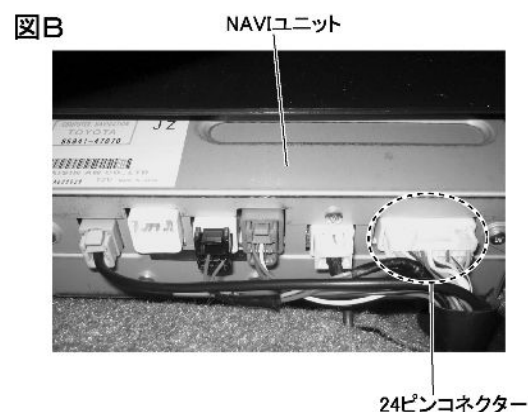
②NAVIユニット背面側から本製品と同型のコネクターを抜き、本製品のコネクターと差し替えます。(図B)

③②で抜いた車両側のコネクターを、ナビハーネスから出ているもう一方のコネクターに差し込みます。

④配線が潰れていたり金属部分に接触していないかを確認してください。

⑤確認が終わったらバッテリーのマイナス端子を取り付けます。

⑥動作確認をして正常なことが確認できましたら、内張り等を元に戻して終了です。



ハリアー・ハリアーハイブリッド(06/01-)

テレビハーネス(26ピン)取り付け

①バッテリーのマイナス端子をはずします。

②シフトレバーをNレンジにし、シフトノブを左へ回してははずします。(図A)

③かん合(4ヶ所)を外し、コンソールパネルアッパーFRを外します。(図B)

④かん合(2ヶ所)、コネクター類を外し、インストルメントパネルフィニッシュロアを外します。(図C)

⑤ボルト(4本)、かん合(4ヶ所)、コネクター類を外し、ラジオレシーバーASSYを外します。(図D)

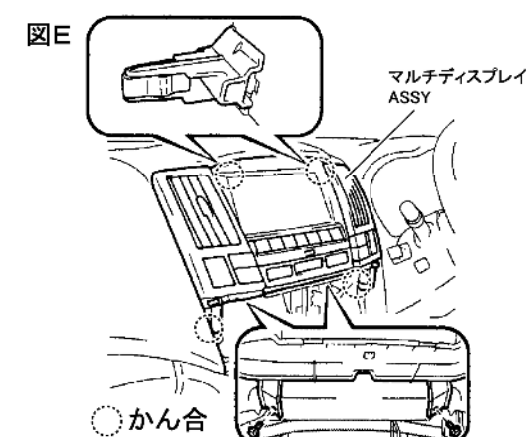
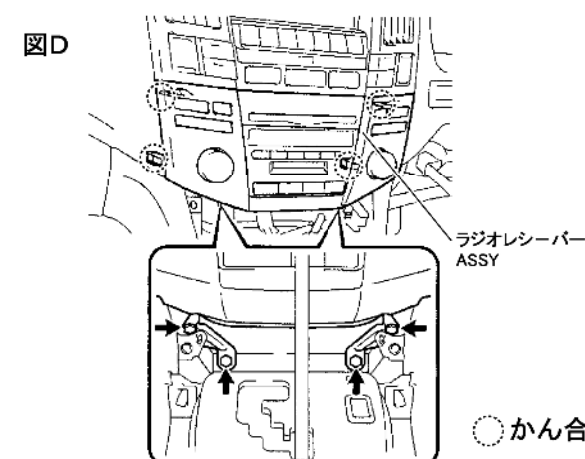
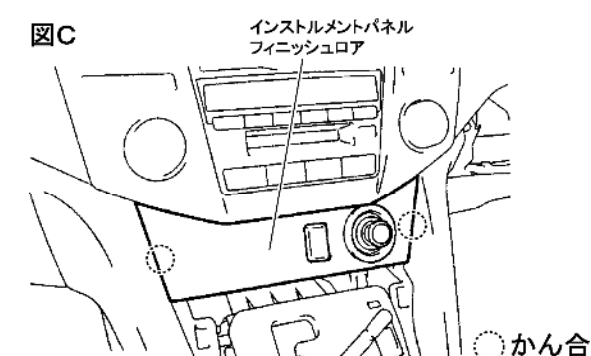
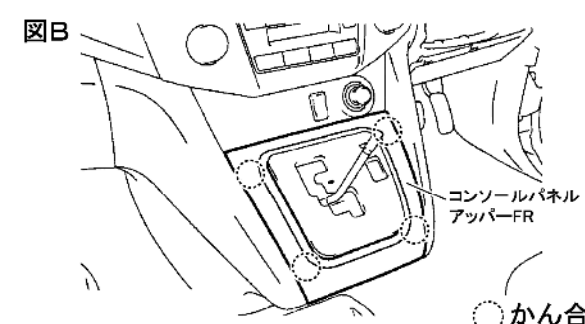
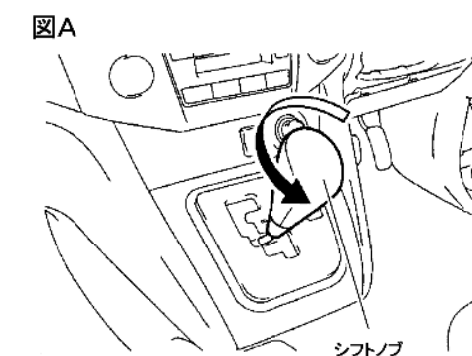
⑥ボルト(4本)、かん合(4ヶ所)を外し、マルチディスプレイASSYを手前に引き出します。(図E)

⑦マルチディスプレイASSYから本製品と同型のコネクターを抜き、本製品のコネクターと差し替えます。

⑧⑦で抜いた車両側のコネクターを、本製品のもう一方のコネクターに差し込みます。

⑨適当な場所に本製品本体を収納してください。

⑩配線が潰れていたり金属部分に接触していないかを確認してください。



ナビハーネス(24ピン)取り付け(トランクルーム右側)

①かん合(5ヶ所)を外し、デッキボード前面部をめくり、ボルト(2本)を外し、デッキボードを外します。(図B)

②トノカバーを外します。

③かん合(各2ヶ所)を外し、デッキフロアボックスFRとデッキフロアボックスRRを外します。(図A)

④ボルト及びナットを外し、デッキボードNo.2とデッキボードNo.3を外します。(図A)

⑤かん合を外し、デッキサイドトリムボックスRHを外します。(図A)

⑥ナット(3ヶ所)を外し、NAVIユニットを手前に引き出します。(図C)

⑦NAVIユニットから本製品と同型のコネクターを抜き、本製品のコネクターと差し替えます。(図C)

⑧⑦で抜いた車両側のコネクターを、ナビハーネスから出ているもう一方のコネクターに差し込みます。

⑨配線が潰れていたり金属部分に接触していないかを確認してください。

⑩確認が終わったらバッテリーのマイナス端子を取り付けます。

⑪動作確認をして正常なことが確認できましたら、内張り等を元に戻して終了です。

